様式第４号(第６条、第９条関係)

世 帯 調 書

太枠で囲んだ箇所のみ記入してください。

	世帯員氏名	個人番号	続柄	生年月日	職業(勤務先)	所得税課税の有無	所得税額(円)(※1)	備考(※2)
受診者の属する世帯の構成	(受療者氏名)		受療者本　人	年　月　日		有　・　無		
	(申請者氏名)		受診者の	年　月　日		有　・　無		
			受診者の	年　月　日		有　・　無		
			受診者の	年　月　日		有　・　無		
			受診者の	年　月　日		有　・　無		
			受診者の	年　月　日		有　・　無		
			受診者の	年　月　日		有　・　無		
			受診者の	年　月　日		有　・　無		
世帯外扶養義務者	(氏名)		受診者の	年　月　日		有　・　無		
	(住所)							
	(氏名)		受診者の	年　月　日		有　・　無		
	(住所)							

注：それぞれ別途課税状況がわかる書類が必要になります。詳しくは裏面をご覧ください。
(※1)及び(※2)は記入しないでください。

◎必要書類「課税状況を明らかにする書類」について

▼世帯構成員(※)それぞれについて、以下のフローによる必要書類を提出してください。
※世帯調書に記載された全員になります。ただし、18 歳未満で、かつ未就業である方は除きます。

生活保護を受けていますか？

はい → 市町村が発行する生活保護法の被保護世帯であることの証明書

いいえ ↓

直近(※1)の住民税は
非課税(0 円)ですか？

はい → 市町村が発行する直近の「住民税額の証明書」(※2「所得課税証明書」など、市町村により名称が異なる。「市町民税・県民税特別徴収税額の通知書」でも可)

いいえ ↓

直近の所得税は
非課税(0 円)ですか？
非課税であるか課税であるかについては、確定申告書や源泉徴収票によりご確認ください。

はい →
＜確定申告をしている場合＞
上記「住民税額の証明書」及び直近の「確定申告書の控え」の写(第 1 表と第 2 表)

＜確定申告をしていない場合＞
上記「住民税額の証明書」及び直近の「源泉徴収票」の写し

いいえ ↓

＜確定申告をしている場合＞
直近の「確定申告書の控え」の写
(第 1 表と第 2 表)

＜確定申告をしていない場合＞
直近の「源泉徴収票」の写し

(※1)直近とは、申請時点で判明している最新のもの

・「住民税額の証明書」の場合は当該年度のもの(ただし、4～6 月の間など当該年度分が未発行の間は前年度分)
・「確定申告書の控え」の場合は前年分(ただし、1～3 月の間など前年分が受理されていない間は前々年分)
・「源泉徴収票」の場合は、前年分